

## ガーゲン先生ご夫妻 講演会のお知らせ

社会構成主義で著名なケネス・ガーゲン先生（スワスモア大学教授）とメアリー・ガーゲン先生（ペンシルバニア州立大学名誉教授）が来日するのにあわせて、公開講演会を行います。

主催 立命館大学人間科学研究所

立命館グローバル・イノベーション研究機構（R-GIRO）研究プログラム

「法と心理学」研究拠点の創成

後援 日本質的心理学会 / 対人援助学会準備会

時 2009年10月12日（祝・月） 開場 14時00分

所 立命館大学衣笠キャンパス 創思館1F カンファレンスルーム（地図24番）

司会 サトウタツヤ（立命館大学） ファシリテータ 菅村玄二（関西大学）

この講演会は、文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業オープン・リサーチ・センター整備事業「臨床人間科学の構築-対人援助のための人間環境研究-」プロジェクトの研究成果として広く社会に発信するものです。

事前申し込みは不要ですが、出席ご希望の方は [lecture1012@gmail.com](mailto:lecture1012@gmail.com) あてにメールいただくと幸いです（タイトルは「ガーゲン講演会」）。満席の場合には事前連絡者を優先します。

タイムテーブル(両先生の演題はいずれも仮題です)

14:30	14:40	開会の挨拶
14:40	15:40	メアリー先生講演「フェミニズム心理学のためのナラティブ方法論」
15:40	16:40	ケネス先生講演「文化・歴史的視点からみた心理療法」
16:40	17:00	休憩
17:00	17:40	総合的な議論

講演は短く区切らせていただき、ファシリテータによる日本語解説と参加者のシェアリングをはさみます。



<立命館大学人間科学研究所・問い合わせ先> [lecture1012@gmail.com](mailto:lecture1012@gmail.com)（担当：上村）

\*\*\*\*\*

追記：10月10日午前11時から大阪大学にて Kenneth Gergen 先生の特別講演「A Social Constructionist Psychology」が行われます（日本社会心理学会第50回大会・日本グループ・ダイナミクス学会第56回大会合同大会）。詳しくは <http://www.wdc-jp.biz/jssp/conf2009/> を。